

岡山城主要部跡地 ワークショップだより vol.3

※ワークショップ開催結果のお知らせです。

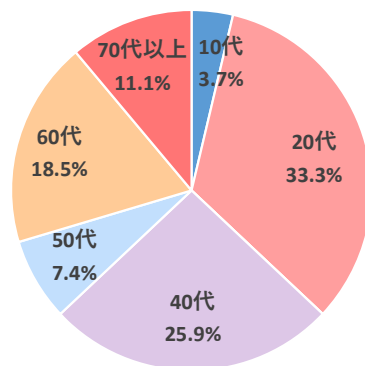
第3回 ワークショップを 開催しました

令和4年8月17日（水）、岡山県立図書館（多目的ホール）にて第3回ワークショップを行いました。当日は公募により27名の方に参加していただきました。幅広い年齢層の方が参加し、20代以下の若者からも多くの意見を頂きました。

当日のプログラム

1. 開会
2. オリエンテーション
 - ・岡山城主要部跡地整備の方向性について
 - ・ワークショップの進め方
3. ワークショップ
 - ・まちの魅力アップに向けて岡山城主要部跡地の活用方法を考えよう！
4. 全体発表
5. 閉会

第3回目ws参加者 年齢層



岡山城主要部跡地 ワークショップとは



岡山城主要部跡地（旧内山下小学校跡地、岡山市市民会館、旧NHK岡山放送会館跡地）は岡山城の城郭があった場所で、南北軸と東西軸のクロスポイントに位置しており、都心全体の回遊性を向上させる大きなポテンシャルを有しています。

そこで、様々な人と、まちの魅力アップに向けて、岡山城主要部跡地の活用方法を共に考え、整備の検討に活かすことを目的として、ワークショップを開催しています。

■ワークショップの開催スケジュール

	開催日	開催場所
済 第1回	令和4年7月9日（土）	岡山県立図書館（多目的ホール）
済 第2回	7月26日（火）	〃
済 第3回	8月17日（水）	〃
第4回	9月11日（日）	〃

第3回 ワークショップの 様子

ワークでは、『まちの魅力アップに向けて岡山城主要部跡地の活用方法を考えよう！』をテーマに、6班に分かれて意見を出し合いました。積極的に発言し合い、多くの意見やアイデアが出されました。

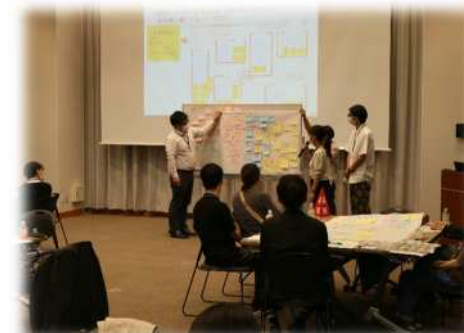
ワーク



全体発表



ワークでは様々な意見が出され、たいへん盛り上がりました。



問い合わせ先

政策局 政策部 事業政策課

電話：086-803-1042 FAX：086-803-1846 〒700-8544岡山市北区大供一丁目1番1号

みんなの声

ワークショップでは、岡山城主要部跡地を対象に、「どんな人」が対象地を訪れるのか、そこで「どんなこと」をするのか、そのために「必要なもの」は何かの3つの視点から活用方法を考えました。主なご意見を紹介します。

どんな人（利用する人、利用して欲しい人）

市民/県民	・地元/周辺住民 ・岡山県民 ・高齢者 ・ファミリー ・子連れ など
若者	・若者 ・学生 ・大学生 ・高校生 ・小学生 ・子ども など
観光客	・国内外の外国人 ・県外の人 など
その他	・誰もが ・散歩する人 ・運動する人 ・面白いことが好きな人 ・ビジネスマン ・起業を考えている人 ・出店したい人 ・無職の人 ・生活に疲れた人 ・生き物（ペット/昆虫/魚） など

どんなこと（利用する目的、利用する内容）

日常/憩い	・散歩 ・ペットの散歩 ・気ままに過ごす ・木陰でくつろぐ ・昼寝 ・水辺の良さを感じる ・ウォーキング/ジョギング ・自然と触れ合う ・地元の人が遊ぶ（グランドゴルフ等） など
交流/活動	・買い物 ・遊ぶ ・集う ・歌う/踊る ・スポーツ ・アウトドア（BBQ/ピクニック） ・イベント ・ボランティア ・合同研究 ・ワクワク、ドキドキする ・チャレンジ など
若者	・屋外授業 ・フィールドワーク ・学校終わりに遊ぶ ・アルバイト ・デート
観光	・歴史的風景を見る ・岡山の歴史、文化を学ぶ ・休憩 ・お土産を買う ・特産品を味わう など
防災	・避難

必要なもの（施設、取り組み等）

施設・設備	日常/憩い	・公園/広場 ・ポケットパーク ・健康遊具 ・散歩道 ・休憩所/屋根付きベンチ ・水辺の飲食店 ・カフェ ・自然（森/木/花/芝生） ・噴水 ・街灯 など
	交流/活動	・カフェ ・多国籍交流の場 ・イベントスペース ・コワーキングスペース ・ラボ ・起業支援施設 ・プラネタリウム ・プール ・スタジアム ・コンベンションセンター など
	観光	・歴史体験施設 ・展望台 ・ホテル/宿泊施設 ・観光案内所 ・お土産ショップ ・地元食材、特産物の販売所 ・飲食店 ・デジタルサイネージ看板 ・写真映えスポット ・岡山市出身美術家の美術館 ・水族館 ・恐竜博物館/池田動物園の移設 ・歴史探索コース ・岡山城が見える休憩スポット など
	防災	・防災拠点 ・ヘリポート
取り組み	その他	・公共交通機関の充実 ・ももちりの充実 ・サイクリングロード ・駐車場 ・スポーツ幼稚園 など
	交流/活動	・イベント（マルシェ/クイズ/スタンプラリー） ・子どもカフェ ・貸し出し（テント/椅子） など
	観光	・ここでしか買えないオリジナル商品の開発、販売 ・京橋、岡山駅から岡山城を見たビジュアル映像化 ・案内所の多言語化 ・水辺を活かしたアクティビティ など
その他	・歩行者天国 ・SNS発信 ・起業支援 ・ペイフォワード ・城、後樂園、石山公園、旭川、当該地などの一体的マネジメント ・学生も参加しやすいしくみ など	

各班のキーワード

A班

- ・岡山城がきれいに見える場所
- ・観光客向けの案内所
- ・イベントスペース
- ・歴史を学ぶ資料館
- ・岡山市出身芸術家の美術館 など

B班

- ・気軽に来られる庭/広場
- ・パフォーマンスができる場所
- ・集えるカフェ（サステイナブル）
- ・人と仕事を繋ぐ場所
- ・何を作るかじゃなくてどう使うか など

C班

- ・岡山の良いところを知る場所
- ・水辺の整備
- ・ももちりの普及
- ・宿泊施設
- ・既存施設を活用（ラボ/オフィス） など

D班

- ・スポーツ、アウトドア
- ・岡山の魅力を感じられる場所
- ・上質な時間を過ごす場所
- ・PR不足
- ・防災拠点 など

E班

- ・ゆっくりできる場所
- ・イベント広場
- ・既存施設を活用（教育）
- ・歴史を体験できる施設
- ・岡山のお土産を買える場所 など

F班

- ・普段使いできる空間
- ・歴史/文化を学ぶ場
- ・緑を増やす
- ・リラックスできるスペース
- ・既存施設を活用（ホテル/コンベンションセンター） など